

令和7年度 事務事業評価シート（1）

[令和6年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	D 建設・整備事業	
事務事業名	道路照明灯 L E D 更新事業				事業番号	019-021	
担当部署名	建設	局	土木	部	土木監理		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くしなやかな都市基盤 ～Resilient～		施策	(3) ゼロカーボンシティの推進	
			有	取組の方向性	①脱炭素型都市構造・社会システムの構築				
		寄与するKPI	有・無	指標名	市域の温室効果ガス排出削減量（2013年度比）				
			有	現状値	14.1%(2017年度)		目標値	19.0%(2025年度)	
	堺市SDGs未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール⑬気候変動に具体的な対策を		ターゲット	13.3	
			有	取組	省エネルギーの徹底やヒートアイランド対策の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	市域の温室効果ガス排出削減量（2013年度比）				
			有	現状値	19.1%(2020年度)		目標値	19.0%(2025年)	
2	関連計画			堺市地球温暖化対策実行計画					
3	事業開始年度			平成 29 年度		点検対象年度		令和 7 年度	
4	実施根拠			道路法、堺市環境基本条例					

事業の概要

5	事業の実施主体		本庁、出先機関（各地域整備事務所）						
6	事業の対象		リース方式で導入可能な道路照明灯					対象数	単位
								15,400	灯
7	事業の目的		道路照明灯のLED化を推進することで、将来的にわたり要するトータルコストの縮減、及びCO2の排出量削減による低炭素化・省エネルギー化を推進する。						
8	事業内容		・H28年度以前 市内の道路照明灯約900灯について買取方式でLED化を導入済み ・H29年度～R2年度 国府道の道路照明灯約6,100灯についてリース方式でLED化（内訳） ・H29年度 北部地域整備事務所管内幹線道路の道路照明灯1,785灯 ・H30年度 南部地域整備事務所管内幹線道路の道路照明灯1,482灯 ・R1年度 西部地域整備事務所管内幹線道路の道路照明灯1,481灯 ・R2年度 西部地域整備事務所管内幹線道路の道路照明灯1,371灯 ・R3年度～R5年度 市道の道路照明灯約9,800灯についてリース方式でLED化（内訳） ・R3年度 東及び美原区内市道の道路照明灯722灯 ・R4年度～R5年度 その他の区内市道の道路照明灯9,048灯						
	※国・府の基準より上回って実施した内容		—						
9	主な支出先		保守付物品賃借契約先（長期継続契約）						
10	公民連携・協働事業		—						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標 点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和7年度
	LED化によるCO2排出削減量	t	目標値	800	800	800	800
			実績値	823	823		
			達成率	103%	103%		
当該指標を選定した理由		市域の温室効果ガス排出削減に寄与するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		当該事業の完了により達成されるCO2排出削減量の総量を目標値とした。					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	道路照明灯のLED化実施灯数 (国府道及び市道)	灯	目標値	15,300	15,400	15,400	
			実績値	15,889	15,889		
			達成率	104%	103%		
当該指標を選定した理由		リース方式で導入可能な道路照明灯について、順次LED化を実施することで成果目標を着実に達成するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		市域においてリース方式で導入可能な道路照明灯の総数を目標値とした。					

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	道路照明灯LED更新事業	事業番号	019-021
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。

(単位：千円)

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費 (a)	34,171	84,452	152,550	149,212	148,934
	財 国支出金	0	0	0		0
	源 府支出金	0	0	0		0
	内 市債	0	0	0		0
	記 その他 ()	0	0	0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0		0
	一般財源	34,171	84,452	152,550	149,212	148,934
14	人件費 (b)	10,496	15,552	27,540	27,540	26,040
15	年間経費 (c)=(a)+(b)	44,667	100,004	180,090	176,752	174,974

事業費の内訳

(単位：千円)

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R6	R7				R6	R7		
16	事業費内訳	道路照明灯LED (リース) 賃貸借契約	決算	148,934	148,934		決算			
			予算	148,934	148,934		予算			
	道路照明灯灯具産業廃棄物処理業務	決算	278	278		決算				
		予算	0	0		予算				
		決算				決算				
		予算				予算				
		決算				決算				
		予算				予算				
		決算				決算				
		予算				予算				
		決算				決算				
		予算				予算				

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和5年度	令和6年度
17	①	リース方式でLED化した道路照明灯の累計灯数	灯	15,889
	②	上記①にかかる年間経費	千円	82,846
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	5,214
	③	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	9,373
	算出についての説明等	年間経費は賃貸借契約における各年度の支出額を計上 (支出額は月額賃貸借料×月数にて算出のため、契約時期により12月に満たない場合がある)		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	- 平成29年度から令和2年度で国府道のLED化を完了し、令和3年度は東及び美原区内市道のLED化を完了した。 - 令和4年度からは、堺区・中区・西区・南区・北区内市道のLED化を契約し、令和5年度にLED化を完了した。 - これにより、本市域内のリース方式で導入可能な道路照明灯のLED化を完了した。 - リース方式による導入費が想定より抑えられたことが要因となり、トータルコストの縮減効果は当初の見込みを上回った。(H29年度からR9年度の10年間で想定される効果額は約3.7億円)
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	平成29年度から令和5年度に市内の道路照明灯約15,900灯についてLED化を実施し、CO2排出量約823t（2016年度比）を縮減することにより、KPIである市域の温室効果ガス排出削減に寄与した。
----	---